



topics 01

新郷連区「e自警ドアホン」開設式

3月16日(水) 新郷連区幡野町集会所で「e自警ドアホン」開設式が行われました。

新郷連区は市内で最も侵入盗が多く、瀬戸署から侵入盗防止モデル地区に指定され、新郷連区自治会・町内会・新郷地域力推進協議会が積極的に防犯活動を行っています。

e自警ドアホンは呼び出し時や待機中の映像を録画することができる防犯カメラ付のドアホンで、群馬大学の社会実験への協力という形で設置が実施されています。新郷連区では、1月からe自警ドアホンの設置と全家庭への防犯カメラプレートの掲示を進め、現在は90台以上のe自警ドアホンが設置されています。



topics 02

橋を通した地域の交流を

3月30日(水) やすらぎ会館前の内浦歩道橋が完成し、瀬戸川河川敷で記念イベントが開催されました。

歩道橋は、地域の皆さんが安心して瀬戸川を渡ることができるように新しく架設されたもので、橋の装飾に瀬戸焼を代表する釉薬を使用していることが特徴です。また、歩行者信号の設置や、交差点の見通しをよくするために改良工事も行い、安全に道路を利用していただけるとなりました。

イベントでは、橋の北側の效範連区と南側の長根連区の皆さんが完成をお祝いし、両連区の自治協議会によりさまざまな催しが行われました。また、南山中オーケストラ部の演奏、效範小バトン部の演技も披露され、華やかな催しとなりました。



topics 03

地域防災力の充実強化に向けて

4月3日(日) 市消防団では、4月1日から新たに山口分団と女性分団(愛称: Setoつばっきい)を設立し、発足式が開催されました。

市長は、挨拶で「地域防災力の中核を担う消防団に、新たに山口分団・女性分団を発足できたことに深く感謝申し上げます。女性分団の発足は、本市が推進する「女性が活躍する社会の実現に向けた取り組み」に合致するもので、消防団の組織強化と活性化が図られるとともに、女性ならではの視点で応急手当や火災予防の普及啓発活動の更なる充実と新たな取り組みの展開を期待しています。」と話されました。

